

ふくやま 市議会だより

ばらのまち福山



FUKUYAMA



No.47

**5月臨時会
6月定例会**
2013年(平成25年)8月1日

発行 / 福山市議会 〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●

阿伏兎観音 (磐台寺観音堂)

5月臨時会・6月定例会の概要	2
議案の審議結果	3
一般質問	4~9
特別委員会の設置	10
委員会の活動	10
政務調査費の執行状況	11
議会報告会	12

5月臨時会



法木昭一副議長

副議長の略歴

法木 昭一副議長

平成8年から現在までの間
監査委員、民生福祉常任委員
会委員長、競馬事業特別委員
会委員長、都市整備特別委員
会委員長などを歴任、明王台
四丁目、53歳

5月15日の臨時会では、副議長の辞職に伴い後任の選挙を行い、法木昭一議員を選出しました。
また、議会選出の監査委員の選任同意や議会運営委員会委員の一部交代、福山地区消防組合議会議員の選挙を行うとともに、競馬場跡地活用の調査を目的に新たに競馬場跡地活用検討特別委員会を設置しました。
このほか、損害賠償の額を定めること及び和解の専決処分などの報告があり、福山市条例の一部改正の市長専決処分など2件を承認しました。

議会選出監査委員の略歴

徳山 威雄 委員

昭和63年から現在までの間
議長、副議長、監査委員、文
教経済常任委員会委員長、建
設農林常任委員会委員長など
を歴任、本庄町中二丁目、69
歳

早川 佳行 委員

平成8年から現在までの間
副議長、議会運営委員会委員
長、総務常任委員会委員長、
競馬事業特別委員会委員長な
どを歴任、加茂町、60歳

6月定例会



平成25年第3回定例会(6月7日～28日の会期22日間／当初の会期は25日までの19日間)の概要は次のとおりです。

7日 会期を25日までの19日間と定め、24年度一般会計繰越明許費など9件の予算に関する報告、福山市土地開発公社などの事業経営状況の報告の後、市長が市政の状況と7議案の提案理由を説明しました。

請願1件を、紹介議員の説明の後、総務委員会に付託しました。

14日と17日から19日 議案や市政全般について20人の議員が一般質問をしました。

19日質問終了後 7議案を所管の常任委員会に付託しました。

20日 4常任委員会でそれぞれ議案等を審査しました。

25日 議案等を審査した4常任委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれ採決し、7議案を原案どおり可決しました。請願1件は不採択となりました。

そのほか、公平委員会の委員の選任の同意など2件の人事案件に同意し、意見書案2件を可決しました。

その後、会期を28日まで3日間延長しました。

27日 市長が商業施設改修工事請負契約締結についての提案理由を説明しました。

議案を文教経済委員会に付託し、同委員会で審査しました。

28日 議案を審査した文教経済委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、議案を原案どおり可決しました。

この定例会で決まったこと（一部をお知らせします）

■条例

- 芦田川右岸（山手橋付近）に芦田川グラウンド・ゴルフ場（8ホール×2コース）を設置します。10月1日から使用できる予定です。（グラウンド・ゴルフ場条例の一部改正）



芦田川グラウンド・ゴルフ場

■その他

- 市立中央中学校南棟校舎の耐震改修工事に着手します。



耐震化が完了した曙小学校北棟校舎
（太枠の部分が耐震補強箇所）

- 芸術文化ホール（リーデンローズ）大ホールの舞台音響設備の改修工事に着手します。
- 商業施設（エフピコ RiM）の改修工事に着手します。

平成25年第3回定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対

賛否が分かれた案件	水曜会	公明党	誠勇会	日本共産党	市民連合	新政クラブ	無所属		採決結果	付託委員会
							※1	※2		
■国民健康保険税の引き上げをやめ引き下げを求める要望について	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択	総務
■公平委員会の委員の選任の同意について	○	○	○	×	○	○	○	○	同意	—
■人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて	○	○	○	×	○	○	○	○	同意	—
■商業施設改修工事請負契約締結について	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	文教経済

全員が賛成した案件（可決）

議案名の後の（ ）には付託委員会名を表記しています。

- 手数料条例及び動物愛護管理条例の一部改正について（民生福祉）
- グラウンド・ゴルフ場条例の一部改正について（文教経済）
- 市立中央中学校南棟校舎改修工事請負契約締結について（文教経済）
- 芸術文化ホール大ホール舞台音響設備改修工事請負契約締結について（文教経済）
- 新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について（建設水道）
- 市道路線の認定について（建設水道）
- 市道路線の廃止について（建設水道）
- 少人数学級の推進などの定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書案について
- 地方財政の充実強化を求める意見書案について

※1：岡崎正淳議員

※2：藤田仁志議員

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、20人の議員が一般質問（全員が一問一答方式を選択）

を行い、活発な議論を展開しました。その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	5人
公明党	4人
誠勇会	4人
日本共産党	2人
市民連合	2人
新政クラブ	1人
無所属	2人



早川 佳行
水曜会

牛海绵状脳症（BSE）全頭検査の見直しは

問 全国の都道府県は7月以降、全頭検査を継続しない方向だが、本市の対応は。

答 25年5月末の国際獣疫事務局総会で、日本はBSEリスクについて最も安全な「無視できるリスクの国」に格上げされた。



BSE検査風景

消費者の不審と混乱を招く恐れがあるため、本市としてもBSE全頭検査を見直すべき状況にあると考える。

国は全国一斉の全頭検査の廃止に向けて関係自治体に調整を図っており、食肉衛生検査所を所管する全国75自治体のほとんどが全頭検査を見直す方向である。こうした状況で、市独自に全頭検査を継続することは、かえって



高田 健司
水曜会

防犯カメラの設置を推進しては

問 近年、本市でも、窃盗、ひったくり、ストーカー、痴漢行為、恐喝、暴行、連れ去り、器物損壊、振り込め詐欺、車上ねらい等が頻発する傾向にある。これらの犯罪を未然に防ぐため防犯カメラの設置が有効である

と考える。

答 ①設置の効果は。
②設置に当たり課題や問題点は。

①犯罪の発生に対する抑止効果が大きく、犯罪発生後の犯人の特定等、警察活動に資する役割もあると認識している。

②費用対効果やプライバシーへの配慮などから、その必要性を明確にし、適正な管理・運用が必要と考えるが、今後、安心・安全なまちづくりをさらに進めていく上で防犯カメラが果たす役割は大きく積極的に活用を図っていく。



大田 祐介
水曜会

出原浄水場の施設更新工事

問 出原浄水場は、芦田川の伏流水を取水して緩速ろ過方式で処理した水を市内中心部へ給水していたが、施設の老朽化により、22年度から6カ年計画で施設更新が行われている。

①工事の進捗状況は。
②ろ過方式を変更した理由は。

③よりおいしい水をつくるための工夫は。

答 ①24年度までの3年間で管理棟、ろ過池などを建設し、現在ろ過池機械設備の設置、導水管と送水管の布設を行っており、全体の約40%が終了している。
②現行の緩速ろ過方式ではマンガンの除去に限界があるため、急速ろ過方式に変更した。
③浄水処理工程に残留塩素の監視装置を設置し、塩素注入量の低減化を図る。

※緩速ろ過方式：細かな砂の層に1日4~5メートルのゆっくりとした速さで水を通し、砂層に存在する微生物の分解作用によって水の中の浮遊物などを取り除く、水の浄水方法。※急速ろ過方式：緩速ろ過よりも粗い砂を用い、緩速ろ過の30倍程度の早さでろ過するもので、狭いろ過面積で大量の水を処理できる。



神原 則男
水曜会

待機児童ゼロを継続するための取り組みは

問 本市では、約20年前から待機児童ゼロを継続している。これまでの取り組みと今後の課題は。

答 これまで、保育所定員枠の拡大、定員の弾力的な運用、保育対象年齢の拡大などに取り組み、



連石 武則
水曜会

通学路の安全対策は

問 ①24年8月に行われた各小学校の通学路の緊急合同点検で、対策が必要とされた174カ所の進捗状況と対策内容は。②対策が必要な箇所に含まれていない用水路等への転落が危惧される場所の対応は。③新たに出される改善要望への

待機児童ゼロを継続している。

一方、保育士の確保が困難になりつつあり、低年齢での保育ニーズの高まりから、第1希望での入所が難しくなるなどの状況もある。引き続き、地域、家庭、行政が一体となった総合力の子育て支援を推進していく。

質問で引用した都市の保育所待機児童数

都市名	待機児童数(人)
大阪市	664
神戸市	531
堺市	457
広島市	335
東大阪市	214
福山市	0

(平成24年4月1日現在)

対応は。

答 ①25年5月末現在、対策済み95カ所、対策予定57カ所、調整中22カ所である。主な対策として、道路管理者が路側帯の設置・拡幅防護柵の設置等を、警察が横断歩道や信号機の設置等を、学校は通学路の変更等を実施した。②緊急合同点検の際に独自に点検し、その箇所を把握しており、今後地元の理解を得て計画的に改善する。③関係者や関係機関等と協議しながら、速やかな改善に努める。



生田 政代
公明党

風疹の予防対策は

問 首都圏を中心に風疹患者が急増している。

①本市の患者数は。②感染予防の取り組みは。③ワクチン接種を促すため、接種費用の助成制度を創設しては。

答 ①本年は、1月から5月末までで4人の感染が報告されてい



門田 雅彦
公明党

ふくやま美術館の運営は

問 常設展、特別展は、どのように企画しているのか。また、*美術館連絡協議会とはどのように連携しているのか。

答 購入や寄贈などにより2798点の美術品を収蔵しており、常設展は、収蔵している美術品の中からテーマを定め選定し、企画

る。

②24年6月から、広報紙やラジオ等で注意喚起と予防接種の啓発を行い、医療機関や保育所等でポスターの掲示などを行ってきた。現在は、母子健康手帳の発行時に啓発用リーフレットの添付などに取り組んでいる。

③感染症のまん延防止の観点から国、県で広域的に対応することが必要と考える。

立案している。

特別展は、美術館連絡協議会と連携し、協議会に加盟する美術館相互の情報交換を図り開催するほか、独自に調査、研究し企画立案するなど、魅力ある特別展の開催に努めている。



8月3日からの特別展の予告

こうした事業案は、館内会議や理事長との協議を経て理事会で決定している。

*美術館連絡協議会：全国の公立美術館が互いに協力し合いながら活動を活性化するために設立したもので、25年5月現在の加盟館は135館。美術展の共同企画や巡回展の開催などを行っている。

*理事長：公益財団法人ふくやま芸術文化振興財団の理事長。



和田 芳明
公明党

本市職員の給与削減は

問 国は国家公務員と同様の給与削減を地方公務員にも求めているが、給与削減についての市の考えは。

答 これまで地方は、厳しい財政状況を踏まえ、大幅な人員削減や独自の給与削減を断行し、本市も10年度から25年度当初までで、

給与の適正化により79億円、職員数の削減により68億円、合わせて147億円を節減してきた。
このような努力を国は十分考慮せず、地方交付税を削減し、給与減額を要請してきた。

本市としては、財源の削減による市民生活への悪影響は避けなければならぬと考えており、地方交付税の削減額や、これまでの行財政改革による総人件費抑制の取り組みなども総合的に考慮し、地方交付税の交付決定がなされる7月以後に判断する。



黒瀬 隆志
公明党

100万本のばらが咲き誇るまち福山の実現に向けて

問 各種イベントではばら苗を配布しているが、ばら苗を手渡すときに、名前や品種、育て方などのミニ知識の伝達にどのような取り組みをしているのか。

答 新築記念や入学記念、家庭や地域でのばら花壇づくり、各種

イベントではばら苗を配布している。6月9日に西小学校で行った配布では、事前にばらの講習会を開催するとともに、種類と名前を表示した苗に、ばらのまち福山の歴史やばらの育て方を紹介するリーフレットを添えて渡した。また、

入学記念の配布では、市内の小中学校新1年生に、「福山」の名前の付いたばらに市長のメッセージを添えてプレゼントした。

引き続き、「100万本のばらが咲き誇るまち福山」の実現に向け、市民の皆さまや団体、事業者行政が協働して取り組む。



田中 光洋
誠勇会

公共施設の再構築は

問 中長期的な公共施設の再構築の課題と方向性は。

答 今後、社会構造の変化による人口減少や、それに伴う税収の減少が避けられない中、現状の公共施設をこれまでどおり維持し続けることは困難で、複合化や再配置などによる再構築は避けては通

れない課題である。
このため、将来にわたって最適な公共施設サービスの提供が可能となるよう、公共施設サービス再構築基本方針を策定し、再構築に取り組み、「適正配置、保有総量の縮小」「効率的・効果的な活用」「計画的保全、長寿命化」の3つの柱を基本に、複合化など、各施設の方向性を整理する。

1970年代に建築した施設が全体の4割を占め、更新時期が集中することや、それに伴う財源の確保が課題である。



今川 亨治
誠勇会

橋梁の点検実施状況は

問 ①橋梁長寿命化修繕計画で早期に修繕（健全度1）となっている33橋の対応は。
②跨道橋、跨線橋33橋の目視点検の結果と今後の対応は。

答 ①補修工事を23年度から実施し、24年度までに13橋の詳細調査・設計を行い、そのうち2橋の

工事が完了した。25年度は10橋の詳細調査・設計と5橋の工事着手を予定し、今後、33橋全ての早期完了に向け、計画的に取り組む。
②詳細点検が必要な橋梁が5橋あり、打音検査の準備をしている。なお、検査実施の際、コンクリート片が落下する可能性があるると判断した場合、応急措置を行った上で、速やかに補修する予定である。



橋梁の目視点検の研修会の様子

ト片が落下する可能性があるると判断した場合、応急措置を行った上で、速やかに補修する予定である。

※健全度：橋梁の損傷区分。点検の結果によるひび割れ等の損傷状況によって、このまま放っておくと交通障害等の恐れが懸念される健全度1から、損傷が認められない健全度5までの5段階で評価する。
※跨道橋：道路の上をまたぐように架ける橋のこと。鉄道線路上のものは跨線橋という。



徳山 威雄
誠勇会

消防署所への国旗掲揚は

問 福山地区消防組合の本部には国旗と消防旗が掲揚されているが、各消防署所への掲揚はどのようなになっているのか。今後、国旗、消防旗を掲揚することを求める。

答 消防組合の消防庁舎は、消防局庁舎と8消防署、1分署、6

出張所の合わせて16施設ある。消防旗は、全ての消防庁舎に掲揚し、国旗は現在、消防局、南消防署、芦品消防署、府中消防署に掲揚している。

他の消防庁舎では、掲揚ポールが2本ある北消防署、北消防署の駅家分署、西消防署の今津出張所は今後掲揚し、掲揚ポールが1本の9署所は、今後の消防施設整備と併せて掲揚ポールの設置を検討する。



佐藤 和也
誠勇会

監視カメラの設置による不法投棄の抑止は

問 監視カメラの設置による抑止力が不法投棄減少の一因と考えるが認識は。

答 24年度末までに33基設置した。21年度で約49トンの不法投棄撤去量が、24年度には約27トンとなり、監視カメラによる抑止力も

あつたと考えている。

外来生物による被害への対策は

問 市動物愛護管理条例で、市による犬・猫以外の生物の引き取りと処分を明文化してはどうか。

答 動物の愛護及び管理に関する法律の24年9月改正の趣旨からも、公的な機関が犬・猫以外の動物を引き取り、処分する条例を制定することは困難と考える。



河村 晃子
日本共産党

川南土地区画整理事業は

問 24年1月の審議会委員選挙で、定数8人中、事業反対者が5人選ばれ、審議会は今後の開催見通しが立っていない。本市は事業推進の根拠として7割の地権者が賛成と説明してきたが、「住みよい郷土を造る会」による情報公開請求では、

名前や住所、賛否の分かる部分まで黒く塗った状態だった。7割が賛同した根拠を示し、市民の声を聞くことを市長に求める。

答 「川南土地区画整理事業を推進する会」が全地権者を対象に調査等を行い、事業への理解を求めた結果、地権者の約7割に当たる同意があったと報告を受けており、市独自の戸別訪問等による意向確認調査でも、約7割の方々から事業への賛同を確認している。今後も川南まちづくり課で責任を持って対応する。



村井 明美
日本共産党

平和な社会の実現に向けて

問 日本維新の会の橋下共同代表の慰安婦に関する発言に怒りの声が上がられた。この発言の背景には、日本政治の右傾化傾向がある。

今、日本に求められることは「二度と戦争はしない」「軍隊を持たない」と決めた憲法第9

条を生かし、アジアの友好と平和に力を尽くすことである。市長が改めて平和憲法第9条を守る決意を表明することを求める。

答 戦争や被爆の体験をされた方々が高齢化する中、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承することが重要と受け止めており、今後とも、核兵器のない平和な社会の実現に向け取り組む。なお、憲法第9条は、現在の平和な日本社会の建設に大きな役割を果たしてきたと認識している。



川崎 卓志
市民連合

道州制に関わって

問

安倍首相は道州制基本法案を今国会に提出しようとしているが、これは明治以来の大改革である。

この区割り案では、中国州または中・四国州となると推測される。

いずれにしても本市は、都市



西本 章
市民連合

障がい者優先調達法の制定を受けて

問

障がい者の生活保障の観点から、障がい者が作った製品や提供するサービスを優先的に購入、活用するよう、国や地方自治体に求めた障がい者優先調達法が4月に施行された。

法施行後の本市の現状は。

規模、地形的条件等々で、州の中心都市（州都）としてふさわしい都市と考えるが、市長の見解は。

答

州都については、道州の区割りの状況を含め道州制に関わる国の動向を注視し、まずは備後地域の中核都市として、拠点性と求心力を持ったまちづくりを進め、

地域の一体的な発展に向け、近隣の自治体間で連携し、その責任と役割を果たしたい。



答

本市でも国の基本方針を踏まえ、物品等の調達方針を早期に策定する必要がある。

これまでも優先発注により、障がい者就労施設等から、敬老行事の祝い品や公共施設竣工時の記念品、印刷物などの物品等を買入れ、庁舎の清掃業務などを委託してきたが、本法律の趣旨を踏まえ一層調達が進むよう全庁で取り組む。



大塚 忠司
新政クラブ

体罰防止ガイドラインの活用は

問

文部科学省の有識者会議は5月、一連の体罰問題を受け運動部活動での指導のガイドラインを示した。

その中で、学校や指導者等が指導のあり方等を検討、見直し改善することにより、運動部活

動を一層充実させるよう求めている。それを踏まえた本市の取り組みは。

答

中学校体育連盟理事会で、ガイドラインを活用し、生徒の技能や体力の程度等を考慮した厳しい指導と、体罰等の許されない指導の違いについて、事例をもとに研修を行う。

校長研修会でも、ガイドラインの内容を周知し、教職員の認識をさらに深めることで、指導者が自信を持って適切な指導ができるよう取り組む。



岡崎 正淳
無所属

備後圏域6市2町による広域連携の取り組みは

問

備後圏域連携協議会を立ち上げ、広域連携に取り組んでいる。

①成果と課題は。
②25年度の事業は。
③中長期的な考えは。

①災害時相互応援協定の締

結や情報システム関連のガイドラインの作成などを行うとともに、広域連携の視点を踏まえた、ことも発達支援センターの共同運営など、連携ができる体制を構築した一方、各市町を取り巻く環境の相違などから、現在に限られた分野での取り組みとなっている。

②各部会での研究をさらに深め、構成市町の課題の共同研究など、より幅広い分野で連携していく。
③近隣の中核市との連携も視野に入れ、圏域が一体的に発展し、その魅力が最大限に発揮された活力ある地域づくりを進める。

9月定例会の開催予定

9/3(火)	本会議(市長提案説明など)
6(金)	議会運営委員会
9(月)	本会議(一般質問)
10(火)	本会議(一般質問)
11(水)	本会議(一般質問)
12(木)	本会議(一般質問)
13(金)	常任委員会 (総務、民生福祉、文教経済、建設水道)
17(火)	予算特別委員会
18(水)	予算特別委員会
20(金)	議会運営委員会 本会議(委員長報告など)
24(火)	企業会計決算特別委員会
25(水)	企業会計決算特別委員会
26(木)	企業会計決算特別委員会

○本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。
(ただし、9月20日の本会議は午後1時からです。)
○詳しくは、議会事務局(☎084-928-1136)まで
お問い合わせください。

問 子宮頸がんワクチンの積極的な接種の呼びかけが中止された。
保護者の不安をあおらないため、本市が接種対象者の保護者に配布するワクチン接種を促す書面に、せめて性交渉と感染の



藤田 仁志
無所属

子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)ワクチンについて

答 子宮頸がんという病気の特徴や発症のメカニズム、定期的な検診の必要性など、正しい知識や情報の普及に努める。

関連性を記載し、接種の判断を保護者と本人に委ねるべきと考
えるが。



~2012年は447人が本会議を傍聴

本会議・委員会を傍聴してみませんか~

本会議や委員会は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、会議の当日、次の場所で受け付けをし、傍聴券の交付を受けてください。傍聴券は受け付け順に交付します。

- 本会議 → 議会棟5階の傍聴受付(76席、うち車いす用4席)
- 委員会 → 議会棟2階の議会事務局受付(6~9席)



議会棟5階 傍聴受付

定例会、臨時会ごとの傍聴者数は次のとおりです。

3月定例会	5月臨時会	6月定例会	9月定例会	11月臨時会	12月定例会
73人	28人	136人	113人	1人	96人

政務調査費の執行状況をお知らせします

政務調査費は、地方自治法と条例に基づき、市政の調査研究活動に充てるため、議会の会派に交付されているものです。

2012年度（平成24年度）、各会派に交付された政務調査費の執行状況は、次のとおりです。

政務調査費について、本市では議会改革の一環として、用途の透明性を高め、各会派の活動内容をより明らかにするため、収支報告書に加えて支出書と領収書、市外視察などの報告書を公開しています。

報告書類は、福山市情報公開条例に基づく開示請求の手続きをしなくても、議会事務局に申請すれば、誰でも閲覧できます。詳しくは、議会事務局庶務課（☎084-928-1123）までお問い合わせください。

なお、2012年度は改選期に当たるため、政務調査費は2012年5月から2013年3月で作成しています。

2012年度（平成24年度）5月分～3月分政務調査費決算内訳

（単位：円）

会派名 項目	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (7人)	市民連合 (4人)	日本共産党 市議団(4人)	新政クラブ (3人)	有隣会 (1人)
政務調査費交付額 および利息①	20,020,024	10,010,012	10,010,000	5,720,019	5,720,016	4,290,016	1,430,000
1 研究研修費	1,565,490	1,349,620	1,387,573	956,120	387,400	1,915,310	97,610
2 調査旅費	3,598,420	399,080	2,051,112	419,000	31,660	472,070	41,301
3 資料作成費	0	1,098	8,400	15,796	0	0	0
4 資料購入費	1,637,017	1,221,699	984,453	322,485	663,018	375,101	157,026
5 広報費	7,773,060	837,400	1,156,530	2,431,522	1,549,626	0	356,335
6 広聴費	0	960	0	500	55,620	0	0
7 人件費	0	0	0	0	0	0	0
8 事務所費	4,873,254	2,300,493	3,146,341	1,362,100	1,488,032	920,943	285,879
9 その他の経費	506,953	247,757	740,838	213,186	136,672	118,522	23,885
支出合計②	19,954,194	6,358,107	9,475,247	5,720,709	4,312,028	3,801,946	962,036
返還額(①-②)	65,830	3,651,905	534,753	0	1,407,988	488,070	467,964

— 支出項目の説明 —

1 研究研修費

研究会、研修会の開催に必要な経費、または他の団体が開催する研究会、研修会への参加経費

2 調査旅費

調査研究活動に必要な先進地調査または現地調査に要する経費

3 資料作成費

調査研究活動に必要な資料の作成に要する経費

4 資料購入費

調査研究活動に必要な図書、資料などの購入に要する経費

5 広報費

調査研究活動、議会活動市の政策について住民に報告し、周知するために要する経費

6 広聴費

住民からの市政、会派の政策などに対する要望、意見を聴取するための会議などに要する経費

7 人件費

調査研究活動を補助する職員を雇用する経費

8 事務所費

調査研究活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

9 その他の経費

1から8以外の経費で調査研究活動に必要な経費

※政務調査費については、昨年、地方自治法が一部改正されたことに伴い、本市においても所要の条例改正を行い、2013年度の交付分からは、名称を「政務活動費」に改め、政務活動費に充てることのできる経費の範囲を条例で定めるとともに、用途の透明性の確保に努めるよう規定しています。

議会報告会を開催！ 日程決まる

議員が議会の仕組みや活動状況などをお話しする議会報告会を開催します。
どこの会場でも参加することができます。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

月	日	曜日	時間	会場	ブロック名	構成学区名	担当班
8	19	月	19:00 ～ 20:30	福山市役所本庁舎 3階大会議室	中央東	東・手城・深津・樹徳・旭・桜丘 西深津・久松台	1
	20	火	19:00 ～ 20:30	福山市役所本庁舎 3階大会議室	中央西	西・南・霞・川口・光・箕島・曙 多治米・新涯・川口東	2
	22	木	19:00 ～ 20:30	東部市民センター 大ホール	東 部	引野・蔵王・千田・御幸・大津野 坪生・春日・伊勢丘・旭丘・緑丘 長浜・野々浜・幕山・日吉台・大谷台	3
	23	金	19:00 ～ 20:30	西部市民センター 大会議室	西 部	神村・本郷・東村・今津・松永・柳津 金江・藤江・高西	4
	26	月	19:00 ～ 20:30	人権交流センターホール	西 南	泉・津之郷・赤坂・瀬戸・熊野・水呑 高島・鞆・走島・山手・明王台	1
	27	火	19:00 ～ 20:30	うつみ市民交流センター 多目的ホール	南 部	横島・田島西部・田島東部・能登原 千年・常石・山南	2
	28	水	19:00 ～ 20:30	しんいち市民交流センター コミュニティホール (新市支所)	北 部	有磨・福相・山野・広瀬・加茂・宜山 駅家・服部・駅家東・駅家西 常金丸・網引・新市・戸手	3
	29	木	19:00 ～ 20:30	神辺中央コミュニティ センター集会室	神 辺	神辺・竹尋・御野・湯田・中条・道上	4

班のメンバーは次のとおりです。

(◎班長 ○副班長)

班	名		前	
1	河村 晃子 ○高橋 輝幸	生田 政代 熊谷 寿人	田中 光洋 池上 文夫	門田 雅彦 ◎佐藤 和也
2	木村 秀樹 塚本 裕三	藤原 平 高木 武志	神原 則男 ○稲葉誠一郎	大田 祐介 ◎須藤 猛
3	連石 武則 瀬良 和彦	大塚 忠司 法木 昭一	中安加代子 黒瀬 隆志	高田 健司 ○村井 明美
4	藤田 仁志 五阿彌寛之	今川 享治 宮地 徹三	和田 芳明 神原 孝巳	岡崎 正淳 ○早川 佳行

編集後記

夏といえば…海水浴に山登り、花火大会、家族旅行や里帰りなど、それぞれに楽しい日々を送られていることでしょう。そこでもう一つ、夏の楽しみの提案！それは「ペルセウス座流星群」。今年はちょうど「福山夏まつり」の頃、明け方に多く見られるとの情報ですが、夏の夜空に願いを込めるのも良いのでは。

願いと云えば…「皆さまに親しまれる議会だより」…と願いを込めて、新たな構成となった編集委員会も頑張ります。(大塚) ※編集委員会の委員長と委員1人が代わりました。

ふくやま市議会だより

編集委員会
委員長 法木 昭一
副委員長 神原 則男
委員 村井 明美
西本 章
大塚 忠司
今川 享治
生田 政代



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】

gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp

印刷／福山エビス印刷(株) ☎084-954-2200